

新高通信



第10号
秋田県立新屋高等学校

校訓の制定について

新屋高等学校長 加藤 繁

本校は昭和59年（1984年）に創立され、今年で25周年を迎えました。その間、58年12月に校章制定、59年4月に校旗制定、同5月に新屋高校賛歌、60年4月に校歌が制定されています。田中二郎初代校長が残された「自尊 自知 自制」という言葉は代々生徒たちにも親しまれ、校訓のように本校では浸透しておりますが、正式には制定されておりました。

創立30年を控え、学校環境の整備を進める一環として、創立記念日である本年の7月4日をもって、この言葉を正式に校訓として制定いたします。

この校訓を指針として、学校一丸となって一層の精進に努めて参りたいと思えます。今後とも本校に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、10月には「校訓」を扁額として第一体育館に掲げ、石碑の土台を新たに設置する予定です。

校訓の由来

「自尊 自知 自制」

自分を大切にし、自分をわきまえ、自分の欲望をおさえる。

「この三つのもののみが、人生の最高の力に導く」

イギリスのビクトリア期の桂冠詩人テニスン（1809～1892）のことばである。

それは、時代を生きる人間として、常に自らを見つめ直し、切磋琢磨の精神で人生を歩む時、自ら学ぶ楽しさや成就感が体得でき、社会に貢献できる人間としての輝きを放つことが可能であることを示している。



第25回

新高祭 Smile Power! ～笑顔で飾る最高の日～

今年度の新高祭は6月19日（金）～20日（土）と例年よりも早い時期に開催されました。その為、準備期間が短かったのですが、全校生徒が一丸となることにより、大変な盛り上がりとなりました。全校がひとつとなった良い新高祭でした。PTAの餅つきご苦労様でした。

生徒会長 金森 長

♪新高祭大成功♪

ご協力ありがとうございました。



おめでとう！「俳句甲子園」地方大会（東北六県）優勝！

夏の「甲子園」は野球だけではありません。本校文芸部の活躍を紹介します。

私たち文芸部は、6月13日に行われた俳句甲子園地方大会で優勝し、8月7日から松山市（正岡子規の故郷）で行われる全国大会に5年連続で出場することになりました。

また、2年生の石塚啓一君の作品が最優秀作品賞に選ばれ、文句なしの成績でした。全国大会出場は5回目ですが、まだ予選リーグを抜けることができていません。残り少ない期間ですが、ディベートという討論で負けないように力を付けたいと思います。部員一丸となって戦ってきますので応援してください。（部長：栗田 静）

<地方大会入選句から>

日曜日 海月（くらげ）のごとく 旅に出る	石塚啓一
眩（まぶ）しさに 口元ゆるむ 衣更（ころもがえ）	栗田 静
高々と 青嵐（あおあらし）裂く 打球音	伊藤真美

写真部の活躍

秋田県高等学校
写真連盟展より



佳作「仔猫」
3年 田中 亜矢香

==== 全 県 総 体 で の 活 躍 ====

6月5日から9日の日程で、秋田県総合体育大会が開催されました。中央支部総体で勝ち抜いたチームが、全県の強豪を相手に、見事な活躍をしてくれました。主な入賞者・チームを紹介します。

陸上競技部

男子 混成総合 第2位
八種競技 第2位 右谷 直人
女子 走高跳 第2位 目黒 亜弥

水泳部

男子 200m 自由形 第2位 小玉 将太
100m バタフライ 第2位 小玉 将太
女子 200m 自由形 第2位 上島 美咲
400m 自由形 第1位 上島 美咲
大会新記録
県新記録

バトミントン部

女子学校対抗 第3位
ダブルス 仙葉・最上 ベスト16

女子テニス部 団体3位

シングルス ベスト8 佐々木 瞳

男子テニス部

シングルス 第3位 渡辺 優樹

剣道部

男子団体 第3位
男子個人 第3位 柴田 崇平
ベスト8 小武海 雄太
剣道最優秀選手賞 柴田 崇平
堀井 千聖

弓道部

男子団体 優勝
男子個人 優勝 三浦 昂平
第3位 鎌田 寿也

☆☆☆ 東北大会を終えて ☆☆☆

全県総体での上位入賞者は、東北大会に参加し大きな成果を持ち返りました。選手たちの感想です。

6月27日～28日の2日間、北上市を会場に行われました。柴田はベスト16、小武海はベスト32でした。応援ありがとうございました。
剣道部主将 柴田 崇平

雰囲気になされてしまい、まだまだと痛感しました。見つけた課題と学んだことを生かして来年もこの舞台に立てるように頑張りたいです。
陸上部 目黒 亜弥

東北大会の内容は、色々あり大変でしたが楽しかったです。来年は、秋田県記録を更新して東北大会へ出場し、インターハイに行きます。
陸上部 右谷 直人

貴重な経験ができました。レベルの高さを思い知らされましたが、大好きなテニスを楽しいと実感しながら試合することができ、最高の大会にできてよかったです。

女子テニス部 佐々木 瞳

自分のプレーを貫き通すことがとても難しいことだと実感しました。課題が見つかったので、県体と東北Jrに向けて頑張りたいです。
男子テニス部 渡辺 優樹



祝 出 場 !!

インターハイに向けて

7月28日から奈良県で行われるインターハイには弓道男子団体、個人三浦昂平（2年）が出場します。全国制覇を目標に練習してきました。日ごろの感謝の気持ちを大切に、頑張ってきます。精一杯戦ってきます。

弓道部主将 齋藤 優人

各学年部より ～1年部～

1学年主任 佐藤昭典

入学して3ヶ月が過ぎ、高校生活にも慣れてきたように感じるこの頃であります。

そこで、1年生(男子102名、女子98名)の近況報告をしたいと思えます。まずは、生徒たちがどのような進路希望を抱えて入学してきたかという、5月に行った進路希望調査の結果は、進学希望者が全体の82%で、その中で4年制大学への進学を希望している生徒が35%という結果になりました。また、部活動加入状況は5月初めの調査では、運動部に49.5%、文化部に20%の生徒が加入しています。

これから3年間、勉強に部活動に一生懸命励み充実した高校生活を送ってもらいたいと思います。

通学路指導状況について

生徒指導部

今年度に入ってから、昨年度に比べ高校生の自転車事故が増加しています。本校でも5件(自転車同士・自転車と車)の接触事故が発生している状況です。

生徒には、自転車の走行は被害者にも加害者にもなる危険性を伴うので、常に交通ルールを守り事故に遭わないよう指導していますが、まだ、自転車のルールやマナーを守らない生徒が多いため、6月下旬から新屋駅から本校までの通学路(自転車通学が多い区間)を週3回生徒指導の職員で通学路指導を行っています。